

「経皮的心肺補助装置の導入に関する登録研究」へのご協力をお願い

研究責任者	獨協医科大学病院	救急医学講座	教授	小野 一之
研究分担者	獨協医科大学病院	救急医学講座	助教	林 健太郎

当院では、ご病気で入院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施しておりますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、研究責任者または分担者までご連絡をお願いします。

1. 研究の目的 及び 意義

経皮的心肺補助装置は心肺蘇生や循環器領域において、すでに臨床で用いられています。ですが、経皮的心肺補助装置の治療成績、合併症、予後規定因子などは現時点で十分には明らかにされていません。今回我々は、当院での経皮的心肺補助装置施行症例に対して、症例毎における経皮的心肺補助装置導入までの時間を中心として、管理上の予後規定因子を後方視的研究により検討します。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2007年4月1日～2020年3月31日の間に獨協医科大学病院において、経皮的心肺補助装置の治療を受けた方、約500名を研究対象とします。

2) 研究実施期間

平成28年7月〇日～平成32年3月31日

※ 研究課題の実施期間を記載する（症例集積期間 及び 集計・解析期間を含める）

3) 研究方法

上記1)の研究対象者について、研究者が診療情報に基づいて診療記録より調べて分析します。

4) 使用する試料・情報

研究に使用する情報として、診療記録から以下の情報を抽出し使用させていただきます。

・年齢、性別、家族歴、既往歴、診察所見、状態、治療内容、検査データ

なお、あなたの個人情報情報は削除し、匿名化して、プライバシー保護には細心の注意を払います。

5) 試料・情報の保存

本研究に使用した情報は、研究終了後5年間保存いたします。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、救命救急センターのホームページおよび外来窓口にポスターを掲示してお知らせします。

6) 研究計画書の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧することができますので、お申し出ください。

7) 研究成果の取扱い

この研究の成果は、あなたのデータを個人情報が見えない形にした上で、学会や論文で発表する予定です
のでご了解ください。

8) 問い合わせ・連絡先

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が
研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、平成 32 年 3 月 31
日までの間に下記にお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様には不利益が生
じることはありません。

獨協医科大学病院 救命医学科

氏名：林健太郎

電話：0282-86-1111（平日：9時00分～17時00分）